ACMS コンソーシアム 技術交流会

生簀クロマグロの計数と尾数管理の 現状と課題

開催日時: 平成31年2月22日(金)

14 時 0 0 分~16 時 3 0 分 (受付 13:30~)

場 所: TKP博多駅筑紫口 ビジネスセンター

福岡市博多区中央街 4-8 ユーコウビル 3 階 3 01

開催趣旨

平成 29 年 4 月、生簀蓄養殖クロマグロの計測システムの普及・発展のためのプラットフォームとして「ACMS(\underline{A} qua- \underline{C} ulture \underline{M} anagement \underline{S} ystem)コンソーシアムを立ち上げました。本コンソーシアムは、クロマグロ養殖、さらに養殖業全般の経営の安定化及び持続的発展に寄与することを目的としております。

私たちが開発した「マルチ送受波ソナーとピンガーを用いた生簀養殖クロマグロの計数システム」は、国内外の学会発表と現場での計測実績を経て、高い評価を受けているところですが、本計測システムの積極的な利用を強く推し進めるためには、その公益性や有用性をより一層、国内外に情報発信する必要があります。

そこで、本技術交流会では、私たちが各地の現場に足を運び、実際に行った計測事例と、 そこで得られた知見を、本会の活動にご賛同いただいた会員の皆様にご紹介するとともに、本 尾数計測法による尾数管理の実用化に向けた取り組みと、今後の課題について議論したいと 考えております。本技術交流会が会員の皆様及び関係者との実りある情報交換の場になることを期待しております。

開会挨拶

第1部

- 1. マグロ養殖における尾数計測システムの開発から現場計測まで 濱野 明 (ACMS コンソーシアム代表幹事/水産大学校 名誉教授)
- 2. マルチ送受波ソナーの自動解析システムと今後の取り組み 松尾行雄 (東北学院大学教授)
- 3. 計測現場からの報告

井藤俊亮 (豊洋水産取締役)

第2部 パネルディスカッション

司 会:笹倉豊喜(フュージョン)

パネリスト:養殖・検査・保険関連業者を予定

閉会挨拶

ACMS コンソーシアム https://acms-consortium.com/

お問い合わせ先

7231-0002

横浜市中区海岸通1丁目3番地(海事ビル)

一般社団法人 日本海事検定協会 横浜第一事業所

担当:稲井邦夫

TEL: 045-201-3883 FAX: 045-201-2858

E-mail: k-inai@nkkk.or.jp

交流会終了後懇親会を予定しています。 参加希望者は事前登録をお願いします。

(懇親会費:3000円)

参加連絡票

発信日:平成31年 月 日

宛先 一般社団法人 日本海事検定協会

横浜第一事業所 担当:稲井邦夫 宛 E-mail: k-inai@nkkk.or.jp

FAX: 045-201-2858

所属団体	:
氏 名	:

ACMS コンソーシアム 技術交流会

「生簀クロマグロの計数と尾数管理の現状と課題」 への参加について連絡いたします。

記

- (1) シンポジウム及び懇親会に参加致します。
- (2) シンポジウムのみに参加致します。
- (3) 欠席致します。

該当に〇印をつけて 1月22日(月)までにメールもしくは FAXにて ご回答お願い申し上げます。

以上